Creative Enzymes®

グリセロール-3-リン酸脱水素酵素

Cat. No. EXWM-0431

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	このフラビン依存性脱水素酵素は、解糖、呼吸、リン脂質生合成の中心的な接合部で機能する必須の膜酵素です。細菌では、この酵素は細胞質膜に局在し、一方真核生物では内因性ミトコンドリア膜の外側表面にしっかりと結合しています。真核生物では、この酵素は細胞質酵素EC 1.1.1.8、グリセロール-3-リン酸脱水素酵素（NAD+）と共に、細胞質で生成されたNADHが主に解糖からミトコンドリア電子伝達系によってNAD+に再酸化されるグリセロール-3-リン酸シャトルを形成します。このシャトルは、細胞質NADHからミトコンドリアマトリックスへの還元当量の移動において重要な役割を果たします。昆虫の飛行筋は生理的キノンとしてCoQ10のみを使用するのに□し、ハムスターやラットのミトコンドリアは主にCoQ9を使用します。この酵素はカルシウムによって活性化されます。
別名	α-グリセロホスフェート脱水素酵素; α-グリセロホスフェート脱水素酵素 (受容体); 嫌気性グリセロール-3-ホスフェート脱水素酵素; DL-グリセロール 3-ホスフェートオキシダーゼ (誤解を招く); FAD依存性グリセロール-3-ホスフェート脱水素酵素; FAD依存性sn-グリセロール-3-ホスフェート脱水素酵素; FAD-GPDH; FAD結合グリセロール 3-ホスフェート脱水素酵素; FAD結合L-グリセロール-3-ホスフェート脱水素酵素; フラビン結合グリセロール-3-ホスフェート脱水素酵素; フラボプロテイン結合L-グリセロール 3-ホスフェート脱水素酵素; グリセロール 3-ホスフェートシトクロムc還元酵素 (誤解を招く); グリセロールホスフェート脱水素酵素; グリセロールホスフェート脱水素酵素 (受容体); グリセロールホスフェート脱水素酵素 (FAD); グリセロール-3-ホスフェートCoQ還元酵素; グリセロール-3-ホスフェート脱水素酵素 (フラビン結合); グリセロール-3-ホスフェート:CoQ還元酵素; グリセロホスフェート脱水素酵素; L-3-グリセロホスフェート-ユビキノンオキシドレダクターゼ; L-グリセロール-3-ホスフェート脱水素酵素 (あいまい); L-グリセロホスフェート脱水素酵素; mGPD; ミトコンドリアグリセロールホスフェート脱水素酵素; NAD+-非依存性グリセロールホスフェート脱水素酵素; ピリジンヌクレオチド非依存性L-グリセロール 3-ホスフェート脱水素酵素; sn-グリセロール 3-ホスフェートオキシダーゼ (誤解を招く); sn-グリセロール-3-ホスフェート脱水素酵素; sn-グリセロール-3-ホスフェート:(受容体) 2-オキシドレダクターゼ; sn-グリセロール-3-ホスフェート:受容体 2-オキシドレダクターゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 1.1.5.3
CAS登□番号	9001-49-4
反□	sn-グリセロール 3-リン酸 + キノン = グリセオンリン酸 + キノール
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。